



地震・津波避難訓練を行いました！

学校便り



あけぼの

発行

校長

真喜志昇

平成30年度

第5号

5月22日

五月十一日(金)に曙こども園・小学校の地震・津波・火災を想定した避難訓練を今年も地域も含め実施しました。避難訓練を実施する前に、琉球大学工学部准教授 神谷大介先生の講話を行い、防災訓練の必要性についてお話ししてもらいました。その中で地震・津波などの自然災害は止めることができないので『訓練が必要』『練習していないことはできない』『訓練をしないと避難できない』『自分の命は自分で守る』『いろいろな災害や事故に巻き込まれないようにする』とアドバイスをもらいました。併せて、地震や津波が起こる原因や防災、沖縄県の現状等について考えました。

当日は、地震発生→机の下に避難→運動場へ避難→ちゅうらちな公園まで実際の避難経路を避難訓練しました。六年生が先頭になり学校全体を引っ張っていく役割を果たし、三年生・二年生と続きます。四年生は一年生を五年生は子ども園生を援助しながら新報前まではしつかり走って避難しました。今回も、願寿会などの地域の皆さんも参加して避難経路の確認や所要時間について実際に体験しました。各学年がしっかりと自分のやるべきことを理解し、迅速に行動してくれたので素早く避難できました。

ご家庭でも、曙小学校校区は海拔3mの地域でレゾンドゾーンに入ります。休みの日等に、子ども達と一緒に避難経路や避難場所の確認をして下さい。『自分の命は、自分で守る』を意識し、いつでもどこでも避難できるように心がけましょう。

また、琉球大学の神谷准教授・那覇警察署西武門交番の大城交番長に心から感謝申し上げます。

ちゅうらちな一安全なまちづくり功労者表彰

5月15日(火)に県庁4階講堂で、ちゅうらちな一安全なまちづくりの表彰式で、曙小学校区まちづくり協議会会長で前PTA会長の吉田修さんを受賞しました。この賞は「ちゅうらちな一安全なまちづくり推進会議」が、ちゅうらちな運動の発展をまちづくりに関する活動で、青少年の健全育成に顕著な功労が認められ、かつ、年間を通して活動を継続して行っている個人又は機関・団体に対する表彰です。



第1回には、元曙公園自治会長の川満猛さんや去年は曙小学校区まちづくり協議会地域安全部長の塩川茂さんも表彰された全県的な賞です。

吉田さんは、曙小学校区まちづくり協議会会長としての活躍だけでなく、本校のPTA会長や安岡中学校区青少年健全育成協議会の役員としても頑張っています。また土曜日に体育館で居場所づくりとして、地域の児童生徒のスポーツ活動も行い曙地区にとっても貢献しています。

本当にありがとうございます。そしておめでとうございます。これからもよろしくお願いします。

オロナミンCの天気予報CMの撮影があります。

大塚製薬のオロナミンCの天気予報に、全国一になった若狭公民館の取り組みとして、曙児童公園でのパーラー公民館の様子を放映することになりました。参加する児童・保護者は下記の日程・場所に集合してください。23日の放課後15時ぐらいから撮影をするそうです。もし雨や撮影が延びたら、24日の15時からの撮影もあるかもしれないということです。是非、保護者も思い出づくりに参加しませんか。

1. 日時 5月23日 15時
雨天延期 5月24日 15時

2. 場所 曙児童公園

※許可証を提出した児童は学校であつまって児童公園に行きます。

3. 内容 パーラー公民館での様子を写真に撮って天気予報のバックで放映

4. 放送局 OTV沖縄テレビ

5. 放送日・時間

毎週日曜日の8:50~9:00

半年間予定

※撮影しても使用されない場合がございます。ご了承ください。

※上記天気予報のほか、首都圏でのポスター、HPなどの展開を予定しています。